

地域から得た学びを忘れないで

日野高校学習発表会・日野町長感謝状授与式



地域を元気にしてくれた5人の生徒

終了後には、さまざまな活動を通して、地域を元気にしてくれた生徒に町から感謝状が贈られました。

贈られたのは、白川絵里さん（伯耆町）、圓山広治さん（伯耆町）、石井拓海さん（米子市）、北崎虎雅さん（米子市）、名谷侑紀さん（日南町）の5人。白川さんは地域でのボランティア活動などが、圓山さんはおからを使ったお菓子の共同開発、石井さんと北崎さんは町のPR動画作成、名谷さんは町のPRパンフレットを作成し、地域に元気を与えたことが、それぞれたたえられたものです。

5人を代表して、圓山さんが「さまざまな活動を通して、地域のきずなを実感した。この経験を生かしていきたい」と述べ、地域に感謝を表していました。



生徒や地域の人を前に成果を発表

日野高校の生徒が職場体験や課題研究など、地域との関わりの中で学んだことを発表する学習発表会が、1月30日、町文化センターで開かれました。

発表会では、1年生が日野郡内の事業所を回った「フィールドワーク」、2年生は職場体験、3年生は自分でテーマを決め調査研究する課題研究の成果を発表しました。

特に、3年生の課題研究の発表では、車体の構造や睡眠をテーマにしたものから、町のPRチラシ・動画を作成したものでまでユニークな発表で会場を沸かせていました。



力強いテノール独唱を披露

音楽系列が一昨年度廃止されたことに伴い、定期演奏会は今回で一区切りを迎えることになりました。15年間の学習の成果なのか、2部では人数の少ない1年生の合唱に2・3年生が加わるなど心温まる場面もみられました。

最後は、音楽系列の卒業生も特別参加し、校歌などを全員で合唱。美しいハーモニーと旋律が感動を誘い、会場から大きな拍手が送られていました。



卒業生も加わり3部合唱などで会場を魅了

日野高校で音楽を学ぶ音楽系列の生徒らが学習成果を発表する定期演奏会が、1月20日、町文化センターで開かれました。

これは、生徒が日ごろの授業の中で身に付けた音楽技術、表現力などを発表する1年間の締めくくりの場として開かれています。当日は、日野高校の全校生徒のほか、生徒の家族や町内外から多くの人が来場しました。

定期演奏会は、2部構成で行われ、1部ではピアノやヴァイオリンの独奏などを発表しました。生徒は緊張した様子でしたが、演奏後に送られた拍手にホッとした表情を見せていました。また、2部では、2・3年生によるハンドベルの演奏や教員らと合唱を披露しました。

日野高等学校 第15回定期演奏会

“歌声いつまでも” 音楽系列有終の美飾る



ふるさとに思い寄せ 日野町関西地区在住者懇談会「ひの郷会」総会

遠く離れて暮らしていても日野町への思いは同じ

1月16日、関西地区在住の日野町出身者による懇談会、「ひの郷会（小谷誠代表世話人）」の平成29年度総会が大阪市内で開かれ、会員36人のうち9人が出席、日野町からは景山享弘町長らも参加しました。「ひの郷会」は、会員相互の親睦と故郷日野町との交流などを目的に、大阪城公園花見会や、日野町内での交流会などを行っています。総会では、前年度事業報告や収支決算、今年度の事業計画・収支予算が承認されたほか、今後の会活動についての意見交換などが行われました。また、総会後の懇親会では、お互いの近況や町政への要望などを話し合ったりと旧交を温めました。

就職・進学、新しい旅立ちに「ふるさと住民票」のPRを!

登録・年会費は無料!!



裏面が登録申込書になっています

お友達やご親戚に紹介ください!

町では、まちにゆかりのある、町外在住の皆さんにまちの情報や各種サービスを提供し、まちづくりに参加いただくことにより、まちとのつながりをより深める「ふるさと住民票」制度に取り組んでいます。より多くの皆さんに制度を利用いただくため、チラシ・登録申込書を発行しています。就職・進学などで、町外へ新たに旅立つ皆さんへこの制度を紹介したいと思いますので、**対象の方がおられる場合は、役場企画政策課までご連絡ください。**必要部数を準備いたします。まちにゆかりある皆さんとのまちづくりにご協力をお願いします。

【登録申込み・連絡先】 役場企画政策課（電話 72-0332、FAX72-1484）
Email : kikaku@town.hino.tottori.jp
日野町ウェブサイト・ふるさと住民票のページ
【<http://www.town.hino.tottori.jp/2585.htm>】